介護職員等特定処遇改善加算に係る賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組みについて

| | 内容 | 当法人の取組 |
|---|---|---|
| 入職促進に向けた取組 | 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築 | 介護に対して興味のある方であれば、未経験や無資格でも積極的に採用をしています。 |
| 資質の向上やキャリアアップに向けた支援 | 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 | 介護福祉士資格等取得助成制度に基づいて、初任者研修、実務者研修、介護福祉士国家資格受験費用、登録費用等を当法人で負担しています。また、研修も受講しやすいよう勤務の調整を行っています。 |
| | エルダー・メンター（仕事やメンタル面でのサポート等をする担当者）制度等導入 | OJT 制度を導入し、教育担当を選任することで職員のサポートをしています。 |
| 両立支援・多様な働き方の推進 | 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備 | 夜勤可能な職員は全て正規職員としていますが、一時的な事情等でやむを得ない場合は、職員の希望に即して短時間や夜勤免除の対応をしています。 |
| 腰痛を含む心身の健康管理 | 介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修による腰痛対策の実施 | 介護ロボットやリフトを導入し、腰痛予防に努めています。 |
| 生産性向上のための業務改善の取組 | タブレット端末やインカム等の ICT 活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の軽減 | 見守りセンサーの導入により、夜間職員の業務量、精神的負担について軽減できています。 |
| やりがい・働きがいの醸成 | ミーティング等による職場内のコミュニケーションの円滑化による個々の職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 | 定期的なミーティングやミニカンファレンスによる環境改善とケア内容の改善を実施しています。 |